

シックスセンシズ ブータンがコレクション最後のロッジをオープン "Forest Within A Forest" の愛称を持つシックスセンシズ ブムタン

2020年3月

<u>シックスセンシズブータン</u>は、"Traditional Birdwatching Bridge"の名称で親しまれるシックスセンシズ ガン テのオープンからわずか半年弱で、ロッジコレクションの5軒目で最後を飾る、シックスセンシズ ブムタンを オープンしました。同ロッジのオープンにより、ブータン王国の西部と中央部の谷を巡る周遊ルートが完成 しました。

同国東部への入り口であり、建国初期の拠点の一つであるブムタンには、ブータン最古とされる寺院や聖地が現存し、信仰の中心地と考えられています。また、緩やかに曲がりくねった河川が形成する4つの渓谷でも知られています。渓谷には、手つかずの森が広がり、趣のある村落、緑が生い茂る牧草地、農地が点在しています。昔ながらの暮らしが何世紀にもわたり続けられているブムタンは、人里離れた場所で、のんびりしながら周辺環境とつながり、本来の自分を取り戻したい方に理想的なデスティネーションです。心を落ち着かせるマントラ"Om Mani Padme Hung"(オーム・マニ・パドメー・フム)と共に、強い絆で結ばれた王国での滞在は、感覚を呼び覚ますと同時に、活力も増進し、帰国後もずっと心に響き続けることでしょう。

シックスセンシズブータンの総支配人のサリー・ボーゲンは、「マスタープランを手がけた建築家達は、熟考に熟考を重ねました。シックスセンシズブータンの開発は、自然を尊重し、環境への影響を最小限に抑えること、そして、ゲストが、ブータンの自然、歴史、伝統の素晴らしさにたっぷりと浸ることができることを目的としました」と、述べています。トラウトが豊富に生息する渓流の上に建ち、丘の斜面に生い茂る松の木々に溶け込むように佇むロッジは、"Forest Within A Forest"(フォレスト・イン・フォレスト)と名付けられています。森を伐採するのではなく、そのものを活かして客室が建てられており、松は自然のまま成長を続けることが出来るよう配慮されています。

ゆったりしたバルコニーを備える総数8室のスイートは、渓谷に広がる森を楽しめる穏やかな眺望が自慢です。各スイートの中央に設けられた庭には、松の苗木が植わり、長寿の象徴である松の木を称えると同時に、スイート室内と森との結びつきを強めています。2ベッドルームヴィラは、225平方メートルのリビングスペースを有し、家族や友人との旅行に最適です。広いリビングとダイニングエリアのほか、リジュベネーションのためのプライベートスパトリートメント施設も完備しています。アースカラーのナチュラルパレットと手織りのファブリックを使用した絶妙なバランスのインテリア、さらにヴィンテージ風の木製のフローリング、壁、天井、手彫り細工が、共有エリアを含むロッジ全体の温かな雰囲気を演出します。

ロッジのシグネチャーレストラン「Tongtshang」(別称「Pine Forest」)は、暖炉のある心地よい空間です。 レストランのテラスは、その石床にまで松の木が育ち、松の木々に囲まれながら屋外ダイニングをお楽しみ いただけます。メニューは、ソバや大麦を、淡水の藻類、ヘーゼルナッツ、キノコ類などの旬の食材、そし て渓谷で採れる特産物と組み合わせたローカルフードを中心に構成されています。

dotsho(ドォツォ)と呼ばれるホットストーンでお湯を温める石焼風呂や、ブータン式からインスパイアを得て開発したオリジナルの入浴リチュアルHingsangsa Zoniは、散策やサイクリングで疲れたゲストの体を癒します。シグネチャーリチュアルでは、穏やかなクレンジングとリンパの流れを促進するためにヒマラヤンソ

ルトを使用します。石焼風呂の後に行うことで、体のデトックス機能をさらに高めます。そして、リチュアルに続けて回復を促すボディマッサージをお楽しみください。

シックスセンシズ ブムタンは、渓谷で最も重要な仏教聖地を巡る半日または終日のトレッキング、祈りの旗がはためくフィールドを回るハイキングやサイクリング、周辺の村落への訪問、宮殿ツアー、アーチェリーのレッスン、キノコ園訪問など、各種アクティビティに出かけるための理想的な拠点です。冷たい小麦の地ビールを楽しめるRed Panda brewery(レッド・パンダ・ブルワリー)も立ち寄りスポットの一つです。

5つの異なる谷に建設された5軒のロッジを巡るシックスセンシズの旅 'khamsa' (ハムサ) は、ウェルネス、サステナビリティ、非日常体験に対するシックスセンシズならではのアプローチと、ブータン王国の豊かな文化、温かいホスピタリティ、そしてあらゆる場所に存在するスピリチュアリティと結び付いた、特別な体験です。ブムタン〜パロ間の車での移動は長時間かかりますが、毎日就航している35分の国内線フライトをご利用いただけます。

リゾートの詳細、ご予約、ご旅行の手配は、リゾートの予約部門<u>reservations-bhutan@sixsenses.com</u>までお問い合わせください。



"Forest within a Forest" の愛称で親しまれるシックスセンシズ ブムタンの外観 高解像度の画像はこちら



シックスセンシズブムタンの「ロッジスイート」から楽しめるフォレストビュー 高解像度の画像はこちら



シグネチャーレストラン「Tongtshang」

高解像度の画像はこちら



祈りの旗とブムタンのジャカル・ゾン (要塞)

高解像度の画像はこちら

About Six Senses Bhutan

シックスセンシズ ブータンは、人里離れたヒマラヤ山脈の王国、ブータンの西部と中央部に広がる5 つの谷に建つ、個性豊かな5 軒のロッジコレクションです。日の出を拝むサンライズ瞑想から、ホリスティックなスパトリートメント、占星術、バターランプを灯すセレモニー、ヒマラヤの絶景を楽しめるハイキング、原生の森や山でのトレッキングまで、"幸せの国"と呼ばれるブータンならではの高揚感に満ちあふれたアドベンチャーを提供します。ゲストが、ゲスト自身や自然と再びつながることを目的としたこれらの体験を通して、より満ち足りた気持ちでお帰りいただけることでしょう。

首都のティンプーから、プナカ、ガンテ、ブムタン、パロまで、ゲストが各地域のローカル文化に完全に溶け込めるようにデザインされたロッジでの滞在は、一度立ち止まり、自分を見つめ直す機会となり、一生忘れられない思い出になるでしょう。

About Six Senses Hotels Resorts Spas

シックスセンシズ (Six Senses)、エバソン (Evason)、シックスセンシズ スパ (Six Senses Spas) のブランド 名にて、現在 21 ヶ国、18 軒のリゾートとホテル、そして 30 軒のスパを運営しています。このほか、25 軒の 開発プロジェクトも進行中です。シックスセンシズは、IHG®(インターコンチネンタル ホテルズグループ)ファミリーの一員です。

Six Senses Hotels and Resorts: 地域コミュニティとの共生、サステナビリティ、エモーショナル・ホスピタリティ、ウェルネス、独創性にあふれたデザインに対する徹底したコミットメントで、世界をリードしています。極上の離島リゾート、山岳リトリート、アーバンホテルなど、いずれのプロパティにおいても、旅の真の目的を感じることが出来き、ゲスト自身や周囲の人々、そしてゲストを取り巻く世界と再びつながることができるよう、感覚を呼び覚ますことをビジョンとしています。

Six Senses Spas: 幅広いホリスティックウェルネス、リジュベネーション、ビューティートリートメントを提供しています。全てのシックスセンシズリゾートに併設されているほか、14 軒の独立型スパを運営しています。感性を大切にしたローテクな要素と、ハイテクな技術の両方を兼ね備えたアプローチで、ゲストー人ひとりに合わせたパーソナルパスへ導き、より深いウェルビーイングを実現します。

Six Senses Residences: シックスセンシズならではのリゾートライフスタイルを満喫できるアメニティを取り揃え、オーナーの個性が反映された快適なプライベートヴィラやアパートメントで、自然の素晴らしさを活かした贅沢な暮らしをお楽しみいただけます。美味しい食事や先駆的なウェルネスプログラム、さらに世界中のリゾートでの特別なステータスを含む多彩な特典が付いたレジデンスは、何世代にもわたり価値が高まっていく長期的な投資です。

Evason: シックスセンシズの理念を継承しつつ、家族連れや友人同士の旅行からハネムーナーまで幅広い客層のゲストに満喫していただけるカジュアルなラグジュアリーリゾートです。現在、2 軒のリゾートをエバソン (Evason) ブランド名にて運営しています。ご家族でお楽しみいただける思い出に残る体験を幅広く提供しています。

リゾートの予約: Six Senses Hotels Resorts Spas 0120-921-324

問い合わせ: japan@sixsenses.com (日本語対応)

メディア関連の問い合わせ: ケントス・ネットワーク 03-3403-5328 / info@kentosnetwork.co.jp